



みえ市民活動ボランティアセンター主催
2022年度グローバル市民講座

世界を

誰も取り残さない

核兵器のない

ロシアのウクライナ侵攻から1年が経ちます。
アフガニスタン、シリア、世界各地で
紛争、内戦が続いています。
2021年1月22日発効となった核兵器禁止条約。
日本はまだ批准していません。
みなさんは、この状況をどう考えますか。

2023年5月には先進7か国首脳会議（G7サミット）が
広島で開催されます。広島のNPOやNGOは、
4月に「市民社会サミット」を行い、核兵器廃絶に
向けての政策提言を国際社会、政府に向けて
届けようと動き始めています。

本企画のゲストはその動きをけん引している
NPO法人ANT-Hiroshima理事長の渡部朋子さんです。
「本当の広島のメッセージを届けたい」。
渡部さんの想いや行動の原点を聴きあう場、
皆さんのメッセージを届ける場をつくります。

2023年2月23日（木・祝）13:30～16:00
@アスト津3階 みえ県民交流センター

詳細は裏面へ



内容

1. 講演
NPO法人ANT-Hiroshima 理事長 渡部 朋子さん
「核兵器のない誰も取り残さない世界を」
2. セッション
「核兵器のない世界をつくりだすために」
3. G7市民社会コアリション2023 共同代表 松原 裕樹さん
「G7市民社会コアリション2023」からメッセージ

特定非営利活動法人ANT-Hiroshima 理事長

わたなべ ともこ
渡部 朋子 氏



ゲスト

被爆者の両親を持つ被爆二世。大学在学中に最愛の祖父を亡くしたことをきっかけに、広島に生まれ、育ったことの意味を探り始め、被爆者や被爆者を支えた人々の元を訪ね歩く。学びを深める中で「ヒロシマを知らぬ自分」を自覚し、その考察を卒業論文にまとめた。結婚後、3児の母となり、夫の法律事務所の事務局長を務める傍ら、アジアからの留学生を支援する活動を始め、1989年「アジアの友と手をつなぐ広島市民の会」を設立。2007年にはNPO法人格を取得、「ANT-Hiroshima」に改称し、理事長に就任する。数多くの広島の被爆者との出会いをベースに、広島の市民や子どもたち、広島を訪れる海外の研修生などを対象として、平和教育・平和文化交流を行う。あわせて、高齢化する被爆者の記録製作プロジェクトにも取り組む。また、アフガニスタン、パキスタン、ルワンダ、ネパール、フィリピンなど、紛争地や被災地、貧困にあえぐ国や地域での国際協力活動にも長年力を注いでいる。

特定非営利活動法人ひろしま NPO センター専務理事・事務局長
G7市民社会コアリション2023 共同代表

まつばら ひろき
松原 裕樹 氏



メッセンジャー

広島市生まれ。NPOや企業、渡米経験を経て、環境、教育、地域づくり、観光、防災などに関する事業の企画、運営、コーディネートを行っている。2017年からひろしまNPOセンター事務局長に就任。ゆたかな市民社会の実現に向けて、NPOやボランティア活動の支援、地域課題の解決やSDGs（持続可能な開発目標）の達成に向けた多様な主体との協働に取り組む。環境省中国環境パートナーシップオフィス（EPO ちゅうごく）・中国地方ESD活動支援センター事務局長、内閣府認定地域活性化伝道師。

〒514-0009

三重県津市羽所町700 アスト津3階 みえ市民活動ボランティアセンター

☎059-222-5995

☎059-222-5971

✉center@mienpo.net

お問合せ

共催：東海市民社会ネットワーク
生活協同組合コープみえ

あなたは、平和のために何ができますか？
【ヒロシマ、声 | 岡田恵美子】

1945年8月6日 8時15分
あの日、あの時を生き延びた
広島の被爆者たち。
その声を届けます。



ANT-Hiroshima
YouTube

講演の中でも、上映します。
ぜひ、ご視聴ください！

2023年2月23日（木・祝）
13:30～16:00
@みえ県民交流センター
交流スペースA（定員30名）
オンライン（定員30名）

無料



Google フォーム